

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	防犯灯補助事業	所管	道路公園部 建設総務課
			TEL 2998-9171

事業の目的 (何の為に 行うか)	自治会等が設置、維持管理する防犯灯に対し、新設費及び維持管理費の補助を行うことで、防犯灯の効果的な設置により、防犯効果の増大が図られると共に、安心、安全な道路環境を提供することができる。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	補助対象灯数(予算積算灯数)	対象とした数	12,237	灯
		実際に 利用した数	12,076	灯

活動の内容 (何を したか)	1 新設費補助金 ①自治会等からの申請書受理 ②申請内容の審査及び現地確認 ③交付決定の決裁 ④交付決定通知書の送付 ⑤設置工事 ⑥事業完了実績報告書の審査及び請求書の受理 ⑦確定通知の決裁 ⑧補助金の交付 2 維持管理費補助金 ①自治会等からの申請書及び請求書の受理 ②申請内容の審査 ③交付決定の決裁 ④交付決定通知書の送付 ⑤補助金の交付										
	活動実績	項目名	新設費補助金	12,685	350	項目名	維持管理費補助金	29,315	11,726	項目名	
			千円	灯			千円	灯			

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	42,000	42,000	49,046	144.7

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	補助金執行率	補助額/予算額	42000 単位 千円	42000 単位 千円	% 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 []	終了			
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	070100	TEL	2998-9171		
事業コード	防犯灯補助事業							
070104	防犯灯補助事業							
開始年度		昭和	53	年度	—	終了年度	平成	年度

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令			
	分野別計画・指針	所沢市総合計画「安心、安全で快適な住みよいまち」都市基盤の整備						
	関連・類似事業	道路照明灯維持管理事業						
	総合計画の体系	政策	第2章 安全・安心で快適な住みよいまち	施策	3節 道路	中柱	5 道路環境の整備	小柱

③事業の内容	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 10 位		・実施計画における位置づけ…		H19	<input type="radio"/>	H20	<input type="radio"/>
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ							
	コード	窓口満足度の向上		コード				
	1321			コード				
事業開始の背景								
防犯灯の設置、維持管理については、従来、全額自治会等の負担であったが、昭和52年度に見直しを行い、所沢市照明灯設置基準を制定した。その照明灯設置基準に基づき、所沢市防犯灯補助要綱を整備し、昭和53年度から施行しており、その設置基準により、市が設置維持、管理する道路照明灯管理路線以外で、自治会等の負担で設置、維持管理する防犯灯に対して補助することになった。								

④前年評価と改善点	目的(何のために、具体的に)														
	自治会等が設置、維持管理する防犯灯に対し、新設費及び維持管理費の補助を行うことで、防犯灯の効果的な設置により、防犯効果の増大が図られると共に、安心、安全な道路環境を提供することができる。														
	対象(誰を、何を対象としているのか)					利用数の考え方									
	補助対象灯数(予算積算灯数)					補助灯数									
対象数		単位		平成 18 年度	11,862	灯	平成 19 年度	12,237	灯	平成 18 年度	12,023	灯	平成 19 年度	12,076	灯
事業の具体的な内容及び実施方法															
1 新設費補助金 ①自治会等からの申請書受理 ②申請内容の審査及び現地確認 ③交付決定の決裁 ④交付決定通知書の送付 ⑤設置工事 ⑥事業完了実績報告書の審査及び請求書の受理 ⑦確定通知の決裁 ⑧補助金の交付															
2 維持管理費補助金 ①自治会等からの申請書及び請求書の受理 ②申請内容の審査 ③交付決定の決裁 ④交付決定通知書の送付 ⑤補助金の交付															

⑤経費	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)										≪ 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫	
	総合評価		<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])									
	予算		<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了									
	平成19年度中に改善した点											
より多くの自治会等の設置要望に応えられるように、新設費補助金の申請灯数の調整を行った。												

⑤経費	≪会計種別≫		一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算			42,000	42,000	42,000
	決算(見込み含む)			41,924	42,000	
	(嘱託職員)(臨時職員)		(人)	(人)	(人)	(人)
	正規職員人件費		0.85 人	7,820	0.75 人	7,046
	公債費					
	事業費合計			49,744	49,046	
	財源内訳		一般財源	49,744	49,046	42,000
			国・県支出金			
			受益者負担金			
		市債				
		その他				
市民一人当たり(単位:円)			147.2	144.7		
利用数一単位あたり(単位:円)			4,137.4	4,061.4		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	活動実績	項目名	新設費補助金	補助額 補助灯数	千円 灯	H 18	12,661 318	H 19	12,685 350	H20見込み	12,000 300	将来目標
		維持管理費補助金	補助額 補助灯数	千円 灯	29,263 11,705	29,315 11,726	30,000 12,000					
	成果分析	補助金執行率	補助額/予算額	千円	目標値	42,000	42,000	42,000				
		%	達成率		実績	41,924	42,000	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2				

⑦一次評価	評価項目	現状評価	事業の対象を見直す必要性	評価項目	現状評価	現在の実施主体	見直しの必要性
	対象設定	<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	所沢市		<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
				類似・関連事業などとの整理・統合		見直しの必要性	
	他事業との整理・統合	<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無		<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
明らかなった課題							
市民の防犯意識が高まっている中で、設置要望や既設防犯灯の老朽化による補助申請件数が増加していることから、予算を充実し、より多くの自治会等への要望に応えていきたい。また、30W照明灯の生産中止や新しい規格の照明灯に切り替わってきているため、規格に合った補助基準額等の見直しをする必要が生じた。							
⑧二次評価	今期目標項目(何を)		達成水準(どこまで)		時期(いつまで)		
	平成20年度における目標設定	防犯灯の設置を要望する団体	要望する団体すべてに補助金を交付		20年度		
	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])					
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
評価理由							
近年、犯罪が多発する傾向にある中で、市民の地域防犯意識が高くなり、防犯灯の設置要望が多いことから、今後も積極的に推進する事業である。防犯灯の設置、維持管理は自治会等が主体で行っているが、今後も補助要望に応えられるように予算の充実を図っていく。							
評価日		平成20年5月27日		記入者職氏名		建設総務課主幹 北田 克	

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性							
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	評価日						
⑨個別計画における方向性	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
		市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価理由	評価日						<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画		本事業の左記計画における位置づけ…有り		計画コード	272	
	施策	2-7環境に配慮したまちづくりの推進				施策の方向	2-7-2人にやさしい施設の整備
	財源の体系						
	◎次世代育成支援行動計画						
基本目標		3子どもたちが安心して健やかに暮らすための環境をつくります					
主要課題		2子育てに快適な環境づくり					
施策の方向		2防犯対策の推進					